

UN PLUGGED ON MTV

GESU NO KIWAMI OTOME.

2018年03月25日

バイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社

ゲスの極み乙女。が魅せる MTV のアコースティックライブ 「MTV Unplugged: Gesu no Kiwami Otome.」 一夜限りのライブの様子は MTV にて 5 月に放送決定

米国バイアコム社傘下のバイアコム・ネットワークス・ジャパン株式会社（所在地：東京都港区、代表取締役社長：井股 進）が運営する世界最大級のユース向け音楽&エンターテインメント・チャンネル「MTV」は、ゲスの極み乙女。を迎え、伝統のアコースティックライブ「MTV Unplugged」を3月25日（日）に収録いたしました。

世界中のトップアーティストが出演し、独創的で個性あふれるアコースティックライブの源流として、その歴史を刻んできた「MTV Unplugged」。日本制作としては、宇多田ヒカル、平井堅、木村カエラ、KinKi Kids など総勢 34 組が出演し、いつものライブとは一味違うパフォーマンスを披露してきました。

今回このステージに立ったのはプログレ、ヒップホップを基調とし、独自のポップメロディを奏でる 4 人組バンド **ゲスの極み乙女。** です。2012 年に川谷絵音を中心に、休日課長、ちゃん MARI、ほな・いこかをメンバーとして結成以来、彼らの高い演奏技術と予測のつかない曲展開は常に音楽シーンで注目を集めてきました。今回そんな彼らが自身初となるアコースティックライブに挑戦。「ロマンスがありあまる」や「キラーボール」など計 15 曲を 1000 人のファンが見つめるなか披露し、いつもとは違った曲展開で観客を魅了しました。

この一夜限りのライブの様子は、J:COM をはじめ、スカパー！や各ケーブル TV など放送中の MTV にて、グループの結成 6 周年の記念日にあたる 5 月 12 日（土）の 21 時より放送いたします。

※あくまでライブ映像であり、音楽的な切り口から逸脱した使用や川谷絵音のプライベートに紐づけた使用はご遠慮くださいませ。



©井出康郎

セットリスト

1. ユレルカレル
2. ルミリー
3. ロマンズがありあまる
4. 息をするために
5. 影ソング
6. ホワイトワルツ
7. 某東京
8. ラスカ
9. オトナチック
10. 心地艶やかに
11. ハツミ
12. スレッドダンス
13. キラーボール

【アンコール】

1. id1
2. bye-bye 999

『MTV Unplugged: Gesu no Kiwami Otome.』 概要

番組放送： 『MTV Unplugged: Gesu no Kiwami Otome.』

5月12日（土）21:00–22:00（初回放送）

収録日： 2018年03月25日（日）

収録場所： 豊洲 PIT

来場者数： 約 1000 名

URL： www.mtvjapan.com/unplugged-gesunokiwamiotome

MTV で放送する関連番組

「ゲスの極み乙女。 MUSIC VIDEO HISTORY」

- ・ 放送日時： 5月12日（土）18:00–19:30（初回放送）

「ゲスの極み乙女。 Live Selection」

- ・ 放送日時： 5月12日（土）19:30–21:00（初回放送）

ライブレポート取材・文／金子厚武

ゲスの極み乙女。が3/25（日）に豊洲 PIT にて、音楽専門チャンネル「MTV」の人気シリーズ『MTV Unplugged』の公開収録を行った。普段はアップテンポの楽曲を中心に、ダンサブルなステージを展開する彼らだが、この日はアコースティックな編成による、いつもとは異なる表情のライブを披露。会場を埋めた約 1000 人のオーディエンスが、貴重なライブに酔いしれた。

サポートのえつことささみお含むメンバー6人がステージに登場し、川谷絵音が「ゲスの極み乙女。です。よろしくお願いします」と挨拶をすると、「ユレルカレル」でライブがスタート。休日課長は今年に入って練習を始め、人生初披露だというウッドベース、ちゃ

ん MARI はグランドピアノを演奏し、ほな・いこかもいつもより抑制の効いたリズムを刻むなど、大人びたムードと、メランコリックなメロディーの美しさが際立つ。

エレピによってアーバンな色合いを強めた「ロマンスがありあまる」、ほな・いこかがステージ前方に出て、川谷とデュエットを披露した「息をするために」、Nabowa のギタリスト・景山奏をゲストに迎え、ピアノも加えて穏やかな雰囲気をもたせた「影ソング」と、序盤から様々なアレンジが施された楽曲でオーディエンスを魅了。「いつもと違って、緊張するね」と話しながらも、その演奏は堂々たるものだ。

ステージ中央にデスクと椅子が運び込まれる中、川谷が「昔から観ていた『MTV Unplugged』のライブなので、特別なセットにしました」と、英訳された歌詞が綴られた新聞のようなセットを紹介し、「あえてハードル上げちゃうけど、課長がめっちゃめっちゃかっこいいから」と言って、「ホワイトワルツ」へ。課長のウッドベースのみを軸にして、記者会見のように横並びで席に着いたちゃん MARI、川谷、ほな・いこかが歌い、管楽器のフリーキーなソロが加わるというスリリングなアレンジは、中盤のハイライトとなった。

ストリングスカルテットにグロックンも加えた編成で聴かせた「ラスカ」、華やかなホーンセクションが盛り上げた「心地艶やかに」などが続くと、MC ではメンバーが口々に「楽しい」と語り、特別な一夜を心から楽しんでいる様子が伝わってくる。最後はこの日最大の 13 人編成でライブの定番曲「キラーボール」を披露。間奏に挟まれるショパンの「幻想即興曲」もグランドピアノによっていつも以上に荘厳に響き渡り、本編が締め括られた。

アンコールの「id1」では休日課長が景山とともにアコースティックギターを弾き、ステージ中央にコーラスグループのように並んだ女性メンバー 4 人が美しいハーモニーを聴かせる。ラストは再びストリングスカルテットを迎え、川谷が曲に対する想いを語り、星空のような美しいライティングの下で演奏された「bye-bye 999」で大団円。メンバー 4 人がステージ中央に並ぶと、場内は温かな拍手に包まれていた。

「MTV Unplugged」とは

「MTV Unplugged」は、“プラグを抜いた”の意の通り、アコースティックな手法とオーディエンスとの親密な距離にこだわり、独特の緊張感と一体感に包まれたライブ空間を実現する、MTV が誇る大人気企画です。1989 年にニューヨークで初めて実施されて以来、エリック・クラプトンやマライア・キャリー、オアシスといった音楽界のスーパースターから、アデル、ケイティ・ペリー、アダム・ランバートらポップシーンの実力派まで、100 組を超えるアーティストが出演し、音楽ファンのみならず、アーティストや音楽業界全体に熱烈な「Unplugged」ファンを生み出してきました。ライブ CD 「アンプラグド〜アコースティック・クラプトン」で、エリック・クラプトンが 1992 年グラミー賞の「アルバム・オブ・ザ・イヤー」以下 6 部門を独占するなど、数々の記録やエピソードを生み出してきたことでも知られ、「出演できるのは一流の証」とさえ言われています。日本制作ではこれまで宇多田ヒカル、平井堅、矢井田瞳、布袋寅泰、KREVA、長瀬智也、絢香、Salyu、加藤ミリヤ、キヨサク、BENI、PUSHIM、CNBLUE、clammbon、MONKEY MAJIK、青山テルマ、JUJU、9mm Parabellum Bullet、福原美穂、WEAVER、井手綾香、Chara、the HIATUS、西野カナ、FTISLAND、長瀬剛、中島美嘉、VAMPS、高橋優、水樹奈々、木村カエラ、KinKi Kids、ももいろクローバーZ、生田絵梨花（乃木坂 46）が出演してきました。